B6FJ-7151-01

STYLISTIC

製品ガイド

■目次■

本書をお読みになる前に

● 安全にお使いいただくために

本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が『取扱説明書』に記載されています。特に、「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。

● 本書の表記

本書の内容は2012年1月現在のものです。お問い合わせ先やURLなどが変更されている場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。お問い合わせ先については、『取扱説明書』をご覧ください。

● 画面例およびイラスト

本文中の画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なることがあります。また、イラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略したり形状を簡略化したりしていることがあります。

● 商標および著作権について

Google、Googleロゴ、Android、Androidマーケットは、Google Inc.の商標または登録商標です。

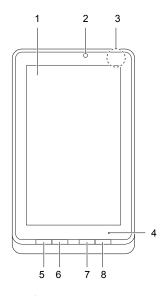
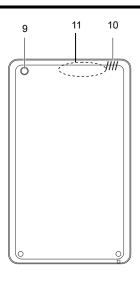
FreescaleならびにFreescaleのロゴマークは、フリースケール社の商標です。

Bluetooth®は、Bluetooth SIGの登録商標で、富士通へライセンスされています。

microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。

各部名称

本体前面／背面

1 液晶ディスプレイ（タッチパネル）
画面に直接触れて操作します。

2 フロントカメラ
自分を撮影するときなどに使います。

3 充電ランプ
ACアダプタが接続されているときに、充電状態を表示します。
赤色点灯：充電中
緑色点灯：充電完了（満充電）

4 内蔵マイク
録音する時に使用します。

5 バックボタン
直前の動作に戻ります。

6 メニューボタン
画面に応じたメニューを表示します。

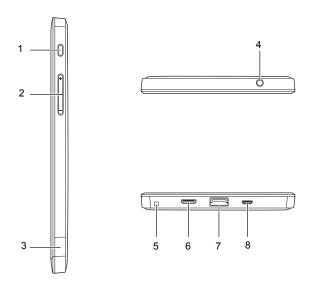
7 ホームボタン
ホーム画面を表示します。

8 サーチボタン
クイック検索ボックスを表示します。

9 リアカメラ
静止画や動画を撮影します。

10 スピーカー
音楽や音声を出力します。

11 **無線LAN**アンテナ、**Bluetooth**ワイヤレステクロノジーアンテナ
アンテナが内蔵されています。

本体側面／上面／下面

1 電源／終了ボタン

・電源を入れたり、画面をオン／オフしたりします。

・1～4秒押し続けると、装置オプションメニューが表示され、電源を切ることができます。

・5秒以上押し続けると、強制シャットダウンします。

2 音量大ボタン(+)／音量小ボタン(-)

動画や音楽の再生音量などを調節します。

3 **microSD**カードスロット

microSDカードの読み書きを行います。

キャップを開いて使用します。

4 ヘッドホン接続端子

外径3.5mmのミニプラグに対応した市販のヘッドホンを接続します。

5 ストラップ穴

ストラップの取り付け口です。

6 **miniHDMI**出力端子

デジタルテレビやデジタル接続の外部ディスプレイを接続します。

7 **USB2.0(Type A)**コネクタ

USBメモリのみサポートしています。

8 **DC-IN・USB2.0(micro-B)**兼用コネクタ

添付のUSBケーブルを接続します。

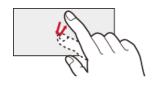
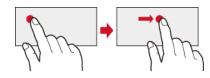
パソコンに接続することで、本装置を外部ストレージとして使用することができます。

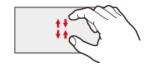
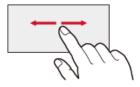
取り扱い

タッチパネル

本製品のタッチパネルは静電容量方式です。指で直接画面に触れることで操作します。

基本操作

タップ：画面に軽く触れてから離します。

ドラッグ：画面の項目やアイコンに指を触れたまま、任意の位置に動かします。

スライド：画面に指を触れたまま、縦横の方向に動かします。

ピンチ：画面に2本の指で触れたまま、指の間隔を広げたり（ピンチアウト）、狭くしたり（ピンチイン）します。

フリック：画面に触れた指をすばやく払います。

指で操作する場合の注意

- 画面を強く押さないでください。
- ぬれた手や、指先が汚れた状態で操作しないでください。
- つめや手袋をした指では操作できません。必ず、指の皮膚の部分が画面に触れるようにしてください。

文字入力

文字入力欄を選択すると、画面上にキーボードが表示されます。
ここでは、NX!input powered by ATOKでの入力について説明します。

入力方法の切り替え方

1 文字入力欄に指を触れたままにする

しばらくすると「テキストを編集」メニューが表示されます。

2 ［入力方法］→［**NX!input** ］をタップ

テンキーキーボード

ケータイと同じように入力します。

QWERTYキーボード

ローマ字入力で入力します。

手書きキーボード

手書きで文字を入力します。

① キーボードを切り替える

② カーソルの前の文字を削除する

③ アプリケーションに文字を入力する

④ 入力モードを切り替える

⑤ 大文字と小文字を切り替える

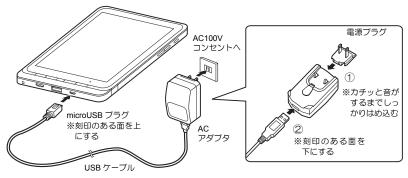
※：画面の状況に応じて、各ボタンの機能や表示が変化する場合があります。

バッテリで運用するときの注意

- 本製品の使用中にバッテリの残量がなくなると、作成中のデータが失われることがあります。バッテリの残量に注意してお使いください。
- 本製品の機能を多用したり負荷の大きいソフトウェアを使用したりすると、多くの電力を消費するためバッテリの駆動時間が短くなります。このような場合や重要な作業を行う場合は、ACアダプタを接続することをお勧めします。
- バッテリは使用しなくても少しずつ自然放電していきます。
- 低温時にはバッテリ駆動時間が短くなる場合があります。
- 周囲の温度が高すぎたり低すぎたりすると、バッテリの充電能力が低下します。

寿命について

- バッテリは消耗品です。長期間使用すると充電能力が低下し、バッテリ駆動時間が短くなります。バッテリの駆動時間が極端に短くなったり、満充電にならなくなったりしたらバッテリの寿命です。なお、本製品のバッテリ交換は修理対応（有償）になります。
- パソコン本体を長期間使用しない場合でも、バッテリは劣化します。

バッテリを充電する

1 **AC**アダプタに、①電源プラグをはめ込み、②**USB**ケーブルを接続

2 **USB**ケーブルの**microUSB**プラグ側を、本体の**DC-IN・USB2.0(micro-B)**兼用コネクタに接続

3 **AC**アダプタ（電源プラグ）を、コンセントに接続

<Point>

- 充電中は充電ランプが赤色に点灯します。

- 添付のUSBケーブルは本製品専用です。microUSBプラグは、接続する際に刻印のある面が上側を向くように設計されています。市販のUSBケーブルは、microUSBプラグの刻印のある面が異なる場合がありますので、市販品を本製品に接続する場合は、本体側とプラグ側のコネクタ形状をよく確認してから接続してください。

バッテリの残量を確認する

バッテリの残量は、画面右上の ▮ で確認できます。

充電時の注意

- 本製品を使用しながら充電すると、充電が完了するまで時間がかかったり、充電が完了しなかったりする場合があります。データ通信など消費電力の大きい機能を連続使用すると、充電中でも電池が減り続け、電池切れとなる場合があります。
- 充電中は本製品やACアダプタが温かくなることがありますが、故障ではありません。本本製品が温かくなったとき、安全のため一時的に充電を停止することがあります。本製品が極端に熱くなる場合は、直ちに使用を中止してください。

無線LAN

ご使用時におけるセキュリティに関する注意

- 無線LANによる通信は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に接続が可能であるという利点があります。その反面、セキュリティに関する設定を行っていない場合、次のような問題が発生する可能性があります。
  - ・悪意ある第三者によって電波が故意に傍受され、個人情報やメールの内容などの通信内容を盗み見られる。
  - ・悪意ある第三者によって無断で個人や会社内のネットワークへアクセスされ、個人情報や機密情報が取り出される。
  - ・コンピューターウイルスなどが流され、データやシステムが破壊される。

  本来無線LANによる通信は、これらの問題に対応するためのセキュリティのしくみをもっています。セキュリティに関する設定を正しく行うことで、これらの問題が発生する可能性を少なくすることができます。アクセスポイントなどの製品に添付されている取扱説明書に従い、これらの製品のセキュリティに関するすべての設定を必ず行ってください。

  なお、無線LAN通信の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。

  お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様ご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生した場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。
- Bluetooth機器と無線LAN（IEEE802.11b/g/n）は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、電波干渉が発生して通信速度の低下や雑音、接続不能の原因になる場合があります。このような場合は、Bluetooth機器の電源を切るか、Bluetooth機器を本製品から10m以上離してください。

電波放射の環境への影響

- 本製品は、他の高周波デバイス同様に、高周波エネルギーを放出していますが、本製品が放出するエネルギーのレベルは、例えば携帯電話のような無線デバイスが放出する電磁エネルギーよりはるかに低く抑えられています。
- 本製品は、高周波安全基準および勧告のガイドライン内で動作するため、本製品の使用者に対し、安全性を確信しています。本基準および勧告は、科学界の統一見解を反映しており、研究班の審議および広範な研究文献を継続的に調査し解釈する科学者たちの委員会を根本としています。
- ある状況や環境において、本製品の使用は、建物の所有者や団体の責任ある代表者により制限されることがあります。例えば、下記にあげる場合です。

  ・他のデバイスやサービスに対し干渉の危険がある環境での使用
- 特定の団体や環境（例えば空港）で無線デバイスの使用に適用される方針が明確にわからない場合は、機器の電源を入れる前に本製品の使用許可について問い合わせをしてください。

電波放射の人体への影響

本製品から放射される出力パワーは、例えば携帯電話が放射する電波のレベルよりはるかに低くなっています。それでも、本製品は、通常の動作中に人間の接触に対し電位が最小限にとどめられるように使用されなくてはなりません。使用中は本製品のアンテナ部分に極力触れないでください。

無線LANによる通信を行うための注意

- 本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。日本国内でのみお使いいただけます。また、海外でご使用になると罰せられることがあります。
- 航空機内での使用は、各航空会社に事前にご確認ください。
- IEEE802.11gとIEEE802.11bが混在する環境では、IEEE802.11gはIEEE802.11bとの互換性をとるため、IEEE802.11g本来の性能が出ない場合があります。IEEE802.11g本来の性能が必要な場合は、IEEE802.11gとIEEE802.11bを別の無線LANネットワークにし、使用しているチャンネルの間隔を5チャンネル以上空けてお使いください。
- 本製品の使用中、特に無線LANで通信中はアンテナ部分に極力触れないでください。通信性能が低下する場合があります。また、本製品を設置する場合には、周囲が金属などの導体（電気を通しやすいもの）でできている場所を避けてください。通信性能が低下し、設置環境によっては通信できなくなることがあります。
- このマニュアルに従わずに設定したり使用したりすると、無線通信に有害な干渉を生じることがあります。
- 本製品がラジオ、テレビの受信機に有害な干渉を与える原因となっている場合は（本製品の電源をオン／オフすることで、本製品が原因となっているかが判別できます）、次の方法で干渉を取り除くようにしてください。

  ・本製品と受信機の距離を離す

  ・受信機を接続しているコンセントと別系統回路のコンセントに本製品を接続する

  ・経験のあるラジオ／テレビ技術者に相談する
- 本製品の不正な改造は行わないでください。不正な改造により発生した、ラジオやテレビへの干渉についての責任は負いません。

- 近くに他のチャンネルを使用している無線LAN機器がある場合、干渉により本来の性能が出ない場合があります。この場合、他のチャンネルを使用している無線LAN機器と使用しているチャンネルの間隔を空けるように変更して、干渉の影響が最小となるチャンネルでお使いください。それでも解決しない場合は、他のチャンネルを使用している無線LAN機器から3m以上離して干渉の影響が最小となる場所でお使いください。

Bluetoothワイヤレステクノロジー

ご使用時におけるセキュリティに関する注意

Bluetoothワイヤレステクノロジーでは、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に接続が可能であるという利点があります。その反面、セキュリティに関する設定を行っていない場合、次のような問題が発生する可能性があります。

・悪意ある第三者によって電波が故意に傍受され、個人情報やメールの内容などの通信内容を盗み見られる。

・悪意ある第三者によって無断で個人や会社内のネットワークへアクセスされ、個人情報や機密情報が取り出される。

・コンピューターウイルスなどが流され、データやシステムが破壊される。

本来Bluetoothワイヤレステクノロジーは、これらの問題に対応するためのセキュリティのしくみをもっています。セキュリティに関する設定を正しく行うことで、これらの問題が発生する可能性を少なくすることができます。Bluetoothワイヤレステクノロジー搭載製品に添付されている取扱説明書に従い、これらの製品のセキュリティに関するすべての設定を必ず行ってください。
なお、Bluetoothワイヤレステクノロジーの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。
お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様ご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。セキュリティ対策を施さず、あるいは、Bluetoothワイヤレステクノロジーの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生した場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

電波放射の環境への影響

- 本製品は、他の高周波デバイス同様に、高周波エネルギーを放出していますが、本製品が放出するエネルギーのレベルは、例えば携帯電話のような無線デバイスが放出する電磁エネルギーよりはるかに低く抑えられています。
- 本製品は、高周波安全基準および勧告のガイドライン内で動作するため、本製品の使用者に対し、安全性を確信しています。本基準および勧告は、科学界の統一見解を反映しており、研究班の審議および広範な研究文献を継続的に調査し解釈する科学者たちの委員会を根本としています。
- ある状況や環境において、本製品の使用は、建物の所有者や団体の責任ある代表者により制限されることがあります。例えば、下記にあげる場合です。

  ・他のデバイスやサービスに対し干渉の危険がある環境での使用

- 特定の団体や環境（例えば空港）で無線デバイスの使用に適用される方針が明確にわからない場合は、機器の電源を入れる前に本製品の使用許可について問い合わせをしてください。

電波放射の人体への影響

本製品から放射される出力パワーは、例えば携帯電話が放射する電波のレベルよりはるかに低くなっています。それでも、本製品は、通常の動作中に人間の接触に対し電位が最小限にとどめられるように使用されなくてはなりません。使用中は本製品のアンテナ部分に極力触れないでください。

干渉に関する注意

- このマニュアルに従わずに設定したり使用したりすると、無線通信に有害な干渉を生じることがあります。
- 本製品がラジオ、テレビの受信機に有害な干渉を与える原因となっている場合は（本製品の電源をオン／オフすることで、本製品が原因となっているかが判別できます）、次の方法で干渉を取り除くようにしてください。
  - ・本製品と受信機の距離を離す
  - ・受信機を接続しているコンセントと別系統回路のコンセントに本製品を接続する
  - ・経験のあるラジオ／テレビ技術者に相談する
- 本製品の不正な改造は行わないでください。不正な改造により発生した、ラジオやテレビへの干渉についての責任を負いません。

Bluetoothワイヤレステクノロジーによる通信を行うための注意

- 本製品と通信相手の機器との推奨する最大通信距離は、見通し半径10m以内（出力Class2の最大値）です。ただし、Bluetoothワイヤレステクノロジーの特性上、ご利用になる建物の構造・材質、障害物、ソフトウェア、設置状況、電波状況などの使用環境により通信距離は異なります。また、通信速度の低下や通信不能となる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- 本製品のBluetoothワイヤレステクノロジー用アンテナは、本製品に内蔵されています。本製品の使用中、特にBluetoothワイヤレステクノロジーの通信中はアンテナ部分に極力触れないでください。通信性能が低下する場合があります。また、本製品を設置する場合には、周囲が金属などの導体（電気を通しやすいもの）でできている場所を避けてください。通信性能が低下し、設置環境によっては通信できなくなることがあります。
- 本製品は、他の電気機器から離して設置してください。本製品と電源が入った電気機器を近づけていると、正常に通信できなかったり、電気機器の障害になったりすることがあります。正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。特に、電子レンジなどの強い高周波エネルギーを出す機器の使用時は、影響を受けやすく、正常に通信できないことがあります。
- 放送局や無線機などが近く、正常に通信できないときは、本製品の設置場所を変えてみてください。周囲の電波が強すぎると、正常に通信できないことがあります。
- BluetoothワイヤレステクノロジーはIEEE802.11b、IEEE802.11gやIEEE802.11nの2.4GHz帯規格の無線LANと同じ周波数帯の電波を使用します。そのため、ご使用の状態によっては無線LANとBluetoothワイヤレステクノロジーの電波が干渉し、他のパソコンなどとの通信速度が低下したり、Bluetoothワイヤレステクノロジーで接続したワイヤレスヘッドホンなどの音質が悪くなったりする場合があります。

メモリーカード

使用できるメモリーカード

本製品で使用できるメモリーカードは、SDHCカードです。すべてのメモリーカードの動作を保証するものではありません。

メモリーカードをセットする

1 メモリーカードのラベル面を上に、端子側を奥にして「カチッ」と音がするまで**microSD**カードスロットに差し込む

メモリーカードを取り出す

1 メモリーカードを一度押し、少し出てきたメモリーカードを引き抜く

周辺機器

周辺機器を取り付けるときの注意

- お使いになる周辺機器のマニュアルもあわせてご覧ください。
- 周辺機器の取り付け／取り外しは、Androidの初期設定が完了してから行ってください。
- お使いになる周辺機器によっては、取り付けた後にドライバーなどのインストールや設定が必要な場合があります。詳しくは周辺機器のマニュアルをご覧ください。
- 一度に取り付ける周辺機器は1つだけにしてください。一度に複数の周辺機器を取り付けると、ドライバーのインストールなどが正常に行われないことがあります。1つの周辺機器の取り付けが終了して、動作確認を行った後、別の周辺機器を取り付けてください。
- 一般的には周辺機器の電源を入れてから本製品の電源を入れ、本製品の電源を切ってから周辺機器の電源を切ります。ただし、周辺機器によっては順序が逆の場合があります。詳しくは周辺機器のマニュアルをご覧ください。

コネクタの接続／取り外し

注意事項

- 周辺機器のコネクタの形状によっては、接続できなかったり、隣接するコネクタに接続された周辺機器と干渉したりする場合があります。周辺機器を接続する前にご確認ください。
- 周辺機器によっては、接続したり取り外したりするときに、コネクタの仕様にかかわらず本製品の電源を切る必要があるものがあります。詳しくは周辺機器のマニュアルをご覧ください。

セキュリティ

画面ロック機能

画面ロック機能を利用することで、本製品の起動時や画面をつけたときに画面ロックを解除しないと操作できないように設定することができます。

<重要>

- 設定したパスワードやパターンを忘れてしまうと、本製品を使用できなくなります。設定したパスワードやパターンは忘れないように注意してください。

画面ロックを設定する

画面ロックには、パターンやパスワードを設定することができます。ここでは、パスワードを設定する方法を説明します。

1 ホーム画面で （メニュー）ボタンを押す → ［設定］→ ［現在地情報とセキュリティ］→ ［画面ロックの設定］→ ［パスワード］の順にタップ

2 パスワードを入力

3 確認のため、再度パスワードを入力

4 （ホーム）ボタンを押す

<Point>

- ［画面ロックの設定］画面で［なし］を選ぶと、画面ロック機能が無効になります。

画面ロックを解除する

本製品の起動時や画面をつけたときなどに画面ロックを解除する画面が表示されたら、設定した画面ロックを入力します。

アプリケーション

アプリケーションを起動する

1 ホーム画面で をタップ → 起動したいアプリケーションをタップ

アプリケーションを終了する

1 （ホーム）ボタンを押す

アプリケーションが終了し、ホーム画面が表示されます。

最近使ったアプリケーションを起動する

1 （ホーム）ボタンを長押し → 起動したいアプリケーションをタップ

お手入れ

本体表面の汚れ

乾いた柔らかい布で拭き取ってください。汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤を含ませた布を、固く絞って拭き取ってください。中性洗剤を使用して拭いた場合は、水に浸した布を固く絞って中性洗剤を拭き取ってください。

<重要>

- 拭き取るときは、内部に水が入らないよう充分に注意してください。
- シンナーやベンジンなど揮発性の強いものや、化学ぞうきんは絶対に使わないでください。損傷する原因となります。

液晶ディスプレイ／タッチパネル

つめや指輪などで傷を付けないように注意しながら、乾いた柔らかい布かメガネ拭きを使って軽く拭き取ってください。水や中性洗剤を使用して拭かないでください。

<重要>

- 液晶ディスプレイ／タッチパネルの表面を固いものでこすったり、強く押しつけたりしないでください。液晶ディスプレイ／タッチパネルが破損するおそれがあります。
- 化学ぞうきんや市販のクリーナーを使うと、成分によっては、画面表面のコーティングを傷めるおそれがあります。次のものは使わないでください。
  - ・アルカリ性成分を含んだもの
  - ・界面活性剤を含んだもの
  - ・アルコール成分を含んだもの
  - ・シンナーやベンジンなどの揮発性の強いもの
  - ・研磨剤を含むもの本体と液晶ディスプレイ

トラブルシューティング

よくあるトラブルと解決方法

起動・終了時

トラブル	解決方法
電源／終了ボタンを押して指をはなしても、画面が表示しない	電源／終了ボタンを押しても装置が起動するまでに時間がかかることがあります。しばらくお待ちいただいても起動しない場合は、もう一度電源／終了ボタンを押してください。
電源が入るが、すぐに切れてしまう または、電源が入らない	バッテリの充電容量が少ない可能性があります。本製品のＡＣアダプタまたはＵＳＢケーブルを接続して、バッテリを充電してください（他製品用のＡＣアダプタや電源コードは使用できません）。 バッテリの充電については、本書の「取り扱い」→「バッテリ」をご覧ください。
電源を入れたが、本製品が起動しない	各種設定が壊れている可能性があります。本製品が起動しない場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」（参照：『取扱説明書』）へお問い合わせください。
使用中に、突然電源が切れることがある	バッテリ駆動で使用している場合、バッテリの残量がなくなった可能性があります。本製品のＡＣアダプタまたはＵＳＢケーブルを接続して、バッテリを充電してください（他製品用のＡＣアダプタや電源コードは使用できません）。 バッテリの充電については、本書の「取り扱い」→「バッテリ」をご覧ください。
しばらく操作しないと、電源が切れる	省電力機能が働いた可能性があります。しばらく操作しないと、画面に表示される内容が見えなくなる場合があります。これは省電力機能が働いてサスペンド状態となったためで、故障ではありません。実際には電源が入っています。電源／終了ボタンを押すと画面の表示が復帰します。なお、テレビまたは外部ディスプレイを接続している場合、表示が復帰するまで15秒前後かかることがあります。

画面

トラブル	解決方法
しばらく放置したら、画面が真っ暗になった	省電力機能が働いた可能性があります。しばらく操作しないと、画面に表示される内容が見えなくなる場合があります。これは省電力機能が働いてサスペンド状態となったためで、故障ではありません。実際には電源が入っています。電源／終了ボタンを押すと画面の表示が復帰します。なお、テレビまたは外部ディスプレイを接続している場合、表示が復帰するまで15秒前後かかることがあります。
画面が薄暗く、よく見えない	画面の明るさを調整してください。 次の操作で調整できます。 ホーム画面で ≡ （メニュー）ボタン-［設定］-［表示］-［画面の明るさ］を選択し、ステータスバーを動かします。
画面が回転してしまう	購入時は、手に持っているときの角度に合わせて画面表示が回転する機能が有効に設定されています。 次の操作で設定を変更できます。 ホーム画面で ≡ （メニュー）ボタン-［設定］-［表示］-［画像の自動回転］を選択し、チェックを外すことで固定の状態で使えるようになります。
画面にメッセージが表示された	アプリケーションの説明書を確認してください。

操作

トラブル	解決方法
画面ロックのパターン／PIN／パスワードを忘れてしまった	Googleアカウントにログインしている状態で、画面ロックのパターンを忘れて解除できなくなった場合は、画面の「パターンを忘れた場合」をタップし、画面の指示に従ってください。 Googleアカウントにログインしていない状態で、画面ロックのパターンを忘れた場合、およびPIN／パスワードを忘れてしまってパターン／PIN／パスワードを解除できなくなった場合は、使用している機種（型番）を確認後、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」（参照：『取扱説明書』）へご連絡ください。有料にて、パターン／PIN／パスワードを解除いたします。 その際、本製品を購入後にインストールしたアプリケーションや各種設定、内蔵ストレージに作成／保存したデータはすべて消失します。

トラブル	解決方法
本製品が応答しなくなった	いったん電源を切り、起動し直してください。
	本製品の起動時に問題が起きた場合は、次の操作で強制終了してください。なお、本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。保存されていないデータは消失します。 ①電源／終了ボタンを5秒以上押します。 本製品が強制終了します。 ②電源を入れます。
	上記の操作を行っても解決できない場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」（参照：『取扱説明書』）へお問い合わせください。
電源を入れ直しても、トラブルが解消しない	アプリケーションをインストールしてから、この問題が発生するようになった場合は、インストールしたアプリケーションに問題がある可能性があります。アプリケーションをアンインストールしてください。 アンインストール方法については、各アプリケーションの説明書を参照してください。
	周辺機器を接続してから、この問題が発生するようになった場合は、接続した周辺機器に問題がある可能性があります。周辺機器を取り外してください。 周辺機器の取り扱いについては、周辺機器の説明書を参照してください。
	上記の操作を行っても解決できない場合は、次のようにご購入時の状態に戻す操作（初期化）を行ってください。 ホーム画面で （メニュー）ボタン-［設定］-［プライバシー］-［データの初期化］を選択し、画面の指示に従ってください。 ただし、インストールしたアプリケーションや各種設定、内蔵ストレージに作成／保存したデータはすべて消失しますので、実施する前にバックアップをお願いします。 初期化しても解決されない場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」（参照：『取扱説明書』）へお問い合わせください。
初期化できなくなった	内蔵フラッシュメモリに搭載している初期化ツールのデータが破損している可能性があります。「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」（参照：『取扱説明書』）へお問い合わせください。

その他

トラブル	解決方法
本製品に飲み物をこぼしてしまった	飲み物など液体がこぼれて内部に入ると、感電、本体の故障、作成データの消失などのおそれがあります。もし、液体が本製品内部に入ったときは、直ちに電源を切り、ACアダプタやUSBケーブルを取り外して、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」（参照：『取扱説明書』）へお問い合わせください。
異常なにおいや過熱に気が付いた	本製品と周辺機器の電源を切り、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いて、本製品からUSBケーブルを取り外し、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」（参照：『取扱説明書』）にお問い合わせください。なお、その際は次のことを伝えてください。 ・使用している機器の名称 ・購入年月日 ・現在の状態（できるだけ詳しく連絡ください）
操作できない。原因がどうしてもわからない	本製品の本体のトラブルの場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」（参照：『取扱説明書』）へお問い合わせください。
	アプリケーションのトラブルの場合は、各アプリケーションのサポート窓口にお問い合わせください。
	周辺機器のトラブルの場合は、各周辺機器のサポート窓口にお問い合わせください。

ハードウェアに関する**Q&A**

本体

Question	Answer
データ初期化時に注意することはありますか？	バッテリ残量が少ないと途中でバッテリ容量がなくなることがあるため、ACアダプタを接続して、データの初期化をしてください。
ACアダプタを接続する場合に注意することはありますか？	指定のACアダプタ、またはパソコンのUSB端子を使用してください（指定外のACアダプタは使用しないでください）。 また、ACアダプタ接続後、電源／終了ボタンを押した場合、すぐに電源ONにならないことがあります。接続後、充電ランプの点灯を確認してから、電源／終了ボタンを押してください。

Question	Answer
初期設定時に注意することはありますか？	本製品には電話機能はありません。初期設定時に電話機能関連のアイコンやメッセージが表示されますが、使用上問題ありませんのでそのままご使用ください。 （例1）　初期設定時に表示される画面の左側に「緊急通報」があり、タップして進むと電話番号入力アイコンが表示される。 ※「緊急通報」機能は使えません。戻るボタンを押して続けてご使用願います。 （例2）　「ネットワークに接続していません」のメッセージ表示後、「一時的な問題かお使いの電話かデータサービス…」のような、電話機能があるかのようなメッセージが表示される。 （例3）　Googleのアカウント設定完了画面で、「これでGoogleアカウントがこの携帯に登録しました。」のような、本製品が携帯電話であるかのようなメッセージが表示される。
初期設定時、アカウント登録する際にWi-Fiに未接続のため、アカウント登録に失敗する場合がありますが、回避方法はありますか？	携帯電話用に作られたAndroid OS 2.3の仕様です。初期設定時、最初のアカウントの登録に失敗した場合はそのまま次のWi-Fi登録設定に進んでください。Wi-Fi登録後、再度アカウント登録設定に進みますので、アカウントの登録を実施してください。「アカウント登録（失敗）→Wi-Fi登録→アカウント登録（成功）」の流れとなります。
USBポートはありますか？	USB2.0（Type A）コネクタ、およびUSB2.0（micro-B）コネクタが各1ポートずつあります（後者のmicro-B typeはDC-INと兼用）。
USB機器を接続しても動作しないことがありますがなぜですか？	本製品でサポート可能なUSB機器はUSBメモリのみです。 動作確認済のUSBメモリは下記の通りです。 （メーカー）　（型名） I-O DATA　TB-BH2A8G/B I-O DATA　TB-AT2G/S
プリンターで印刷する方法を教えてください。	プリンターは接続できません。サポート対象外です。
HDMIの出力端子はありますか？	micro typeが1ポートあります。 動作確認済のモニターは下記の通りです。 （メーカー）　（型名） MITSUBISHI　RDT232WX-S Sony　BRAVIA KDL-16M1 SHARP　AQUOS LC-32DS6-B
GPSは搭載されていますか？	搭載されています。ただし、GPS情報の受信に時間がかかることがありますのでしばらくお待ちください。

Question	Answer
加速度センサー、Gセンサーは搭載されていますか？	E-compass、およびGYROセンサーが搭載されています。
地磁気センサーは搭載されていますか？	
モーションセンサーは搭載されていますか？	
内蔵メモリを増設することはできますか？	512MB固定です。
搭載されているBluetoothが対応しているプロファイルの種類は何ですか？	HSP、HFP、A2DP、AVRCP、OOP、PBAPに対応しています。
市販のヘッドホンやマイクは接続できますか？	市販のヘッドホンは接続可能です。 マイクは本体に内蔵されています。
内蔵マイクでの録音時に注意することはありますか？	内蔵マイクに近づけて録音してください。
CD／DVD、Blu-ray Discドライブを接続できますか？	CD／DVD、Blu-ray Discドライブは接続できません。サポート対象外です。
カメラのハードウェアスイッチはありますか。	ありません。
カメラ撮影時に撮影画面がちらつくことがありますが、これは故障ですか？	蛍光灯の近くで使用した場合等、撮影条件によりフリッカー（細かいちらつき現象）が発生することがあります。撮影データに影響はありませんので、そのままお使いください。
バッテリの充電時間はどのくらいですか?	スリープ状態で、バッテリ容量が0%の状態から充電完了まで、ACアダプタ接続時は約4時間半、パソコンのUSBコネクタ接続時は約8時間です。 なお、充電時間は装置の動作状況により異なります。電源オン状態では充電時間が長くなることがあります。
バッテリ交換は自分でできますか？	バッテリは内蔵タイプのため交換できません。
バッテリが完全になくなった場合、日時はどうなりますか？	日時はクリアされますので、バッテリが完全になくなる前にACアダプタに接続して充電することをお勧めします。 万一、日時が消えた場合、次の操作で設定できます。 ホーム画面で （メニュー）ボタン -［設定］-［日付と時刻］を選択します。
本製品をUSBケーブル経由でパソコンに接続する場合に注意することはありますか？	SDカードやUSBメモリ接続時、ドライブレターが変更になる場合がありますが、使用上問題ありませんのでそのままご使用ください。
miniHDMI接続時に注意することはありますか？	miniHDMI接続で外部ディスプレイを接続している場合、ギャラリーから動画再生中はHDMIケーブルを抜かないでください。

外部メモリ

Question	Answer
使用可能な外部メモリの種類は何ですか？	microSDカード、SDHCカード、USBメモリが使用できます。
使用できる外部メモリの容量は何ですか？	32GB（SDHC）です。
SDカード内のファイルをU disk（USBメモリ）にコピーしたとき、USBメモリ内のファイルがギャラリーに表示されない場合があります。また、U disk（USBメモリ）内のファイルを削除したときにギャラリー内にファイルが残っている場合がありますが、回避方法はありますか？	Androidマーケットから入手できるアプリケーション（file manager）の制限です。再起動するか、またはU disk（USBメモリ）をアンマウントしてください。
SDカードを挿入しても認識されない場合がありますが回避方法はありますか？	お使いのSDカードによっては認識できない場合があります。 バックアップを行った後、ホーム画面で ≡ （メニュー）ボタン -［設定］-［ストレージ］でSDカードのデータ消去を行い、ご使用をお願いします。
SDカード未接続時、U disk（USBメモリ）を挿していると認識しない場合がありますが、本製品の仕様ですか？	本製品は、SDカード領域がないとU disk（USBメモリ）が認識できない仕様となっております。必ずSDカードを挿入してからUSBメモリを挿入してご使用ください。
SDカードまたはU disk（USBメモリ）を取り外す際、注意することはありますか？	下記手順で必ずマウントの解除を行ってください。 ホーム画面で ≡ （メニュー）ボタン -［設定］-［ストレージ］-［SDカードのマウント解除］または［Unmount U disk］ （※添付の『取扱説明書』にも記載されています。） なお、電源／終了ボタンを押し、画面がオフになった状態で、SDカードまたはU disk（USBメモリ）を取り外さないでください。画面をオフにする前に上記手順でマウントの解除をお願いします。 万が一、上記手順をせずに取り外し、操作ができなくなった場合は、電源／終了ボタンを５秒以上押して本製品を強制終了し、再度、電源を入れてください。

ソフトウェアに関する**Q&A**

ディスプレイ

Question	Answer
マルチタッチ操作はできますか？	できます。
指以外でも操作できますか？	できません。
言語切り替えを行っても、アプリケーションメニュー画面で言語の変更が反映されませんがこれは仕様ですか？	Android OS 2.3の仕様です。再起動後に言語選択が反映されますので、言語切り替え後は再起動をお願いします。

Question	Answer
文字化けはありますか？	「直」や「置」が中国語表記のような文字化けに見える場合がありますが、Android OS 2.3の標準表記を使用しており、制限になります。
U disk（USBメモリ）を使用してもSDカードと表示される場合がありますがなぜですか？	U disk（USBメモリ）において下記の操作をするとSDカードと表示される場合がありますが、Android OS 2.3の仕様です。 （例1） ホーム画面で ☰ （メニュー）ボタン -［設定］-［ストレージ］-［Erase U disk］を選択すると、「この操作を行うとSDカード内のデータが消去されます。・・・」のメッセージや、「SDカード内データの消去」のボタンが表示される。 （例2）USBメモリをアンマウントすると「SDカードのマウントが解除されます」と表示される。
U disk（USBメモリ）関連の表記が英語になっている場合がありますが、なぜですか？	下記画面で英語表記となりますが、これはAndroid OS 2.3の仕様です。 （例1） ホーム画面で ☰ （メニュー）ボタン -［設定］-［ストレージ］の画面で、接続しているU disk（USBメモリ）部分 で「Mount U disk card」、「Erase U disk」と英語表記となる。
SDカードを使用しても、U disk（USBメモリ）と表示される場合がありますがなぜですか？	SDカードにおいて下記操作をすると、U disk（USBメモリ）と表示される場合がありますがAndroid OS 2.3の仕様です。 （例1） SDカード内に入っている音楽ファイルを音楽（スピーカー）アプリより削除すると、『「音楽名」をUSBストレージから完全に削除します』と表示される。
ホーム画面のカスタマイズはできますか？	できます。 ただし、アプリケーションメニュー画面はカスマイズできません。

文字入力

Question	Answer
使用できる入力方式は何ですか？	富士通製"NX!input powered by ATOK"がインストールされており、日本語入力が可能です。
フリックガイドが表示できますか？	ホーム画面で ☰ （メニュー）ボタン -［設定］-［言語とキーボード］-［Nx!input］-［ソフトウェアキーボード］を選択し、「上書き手書き入力」のチェックを外してください。フリックガイドが表示されるようになります。
キーの位置を変更することはできますか？	できません。
どのアプリでも、全てのキーが使えますか？	使えますが、全てのアプリでの動作保証はできません。
ショートカットキーは使えますか？	使えません。

メール

Question	Answer
Googleアカウントがなくてもメール機能は使用できますか？	使用可能ですが、Googleアカウントがない場合、全てのアカウントでの動作保証はできません。
複数のGoogleアカウントを使用できますか？	使用できます。
Googleアカウントの設定方法を教えてください。	GoogleのHPをご覧ください。 http://www.google.com/support/accounts/
メールの作成・送信方法を教えてください。	
受信したメールを読む方法を教えてください。	
送信したメールが受信者側で文字化けすることがあるのはなぜですか？	文字エンコーディングが異なっていると思われますが、Android端末は文字エンコーディングの選択はできません。
「連絡先」アイコンから連絡先を新規登録する際に、電話番号を登録すると「…に発信」と表示され、電話発信できるように見えますが電話機能はありますか？	本製品には、電話機能はございません（本画面が表示されるのはAndroid OS 2.3の仕様です）。
ビデオチャット機能を行うと"com.google.android.talk"のエラーメッセージと「強制終了」のアイコンが表示されますがこれは仕様ですか？	Android OS 2.3の仕様です。Google talkのビデオチャット機能は非サポートです。
ボイスチャットを使用する場合に注意することはありますか？	ヘッドホンを着用して使用してください。
プレインストールされているメールソフトで添付ファイルを開くことはできますか？	jpeg/bmp/txt/pdfは可能です。MS Office関連のファイルは、専用のViewerアプリをインストールすれば可能です。

メール以外のアプリケーション

Question	Answer
Adobe Flashには対応していますか？	対応しています。 Androidマーケートからインストールできます。
YouTubeの再生方法を教えてください。	［YouTube専用アプリで再生］ ホーム画面で （メニュー）ボタン - ［YouTube］を選択してください。 ［ブラウザ経由で再生する］ 予めAndroidマーケットより「Adobe Flash Player 11」をインストール後、ブラウザでhttp://m.youtube.comにアクセスしてください。 YouTubeブラウザ画面の下部のPCのアイコンをクリック後、再生可能です。
どのようなアプリがプレインストールされていますか？	カタログをご覧ください。 （当社WEBサイトからも閲覧可能です。）

Question	Answer
アプリはどこから入手できますか？	Androidマーケートからインストールできます。
ダウンロードしたアプリを、本体から外部メモリに移動することはできますか？	可能ですが、一部移動できないアプリがあります。
「Gallery」で表示できるファイル形式は何ですか？	jpeg/png/gif/bmp/mp4/flv/3gbのファイルが可能です。
ダウンロード可能なファイル形式は何ですか？	jpeg/mp3/avi/wmvのファイルが可能です。
「Music」で再生できるファイル形式は何ですか？	mp3/flac/ogg/wavのファイルが可能です。
ダウンロードできないファイル（MS Office関連のファイル等）はどうすればダウンロード可能になりますか？	ダウンロードするファイルに対応したアプリケーションをインストールする必要があります。
WEBサイトの動画が閲覧できないことはありますか？	WEBサイトによっては、動画がパソコン向けに作成されているため、正しく表示できない場合があります。 (例1)　SilverLight等
ホーム画面に文書等のファイルのショートカットを作成できない場合はありますか？	標準機能(OS/アプリ)では未対応のため、文書等のファイルのショートカットは作成できません。初期状態では、アプリ、HPブックマーク、音楽ファイル、経路ナビ、連絡先のショートカットが作成可能です。

アップデート

Question	Answer
OSがアップデートされたときは、どこに通知されますか？	アップデートの予定はありません。
OSアップデートの方法を教えてください。	
アプリのアップデートの方法を教えてください。	Androidマーケットからアップデートできます。

通信に関するQ&A

Question	Answer
通話機能はありますか？	ありません。
データ通信の方式は何ですか？	データ通信機能はありません。
Wi-Fiは使用できますか？	使用できます。
テザリングはできますか？	使用できません。
プロキシサーバー環境で利用できますか？	利用できません。
有線LANは使用できますか？	非サポートです。
無線LANアクセスポイントへの接続方法を教えてください。	ホーム画面で （メニュー）ボタン -［設定］-［無線とネットワーク］-［Wi-Fi設定］で設定してください。

Question	Answer
ステルス機能が有効な場合の無線LANアクセスポイントへの接続方法を教えてください。	ホーム画面で ☰ （メニュー）ボタン -［設定］-［無線とネットワーク］-［Wi-Fi設定］-［Wi-Fiネットワークを追加］メニューで操作してください。 ※ネットワークID、およびセキュリティの設定が必要です。
WPSを利用して無線LANアクセスポイントへ接続する方法を教えてください。	WPSは非サポートです。
無線LANのローミング機能はサポートしていますか？	サポートしています。
市販のデータ通信カードやUSB接続タイプの通信機器は使用できますか？	使用できません。

その他のQ&A

Question	Answer
海外で利用できますか？	海外での動作はサポート対象外です。
NTLM（NT LAN Manager Authentication）認証に対応していますか？	対応していません。非サポートです。
セキュリティ対策に関するアナウンスについてはどのようなスタンスでしょうか？	Android OSの標準であるセキュリティ対策については対応しています。セキュリティ対策ソフトについてはお客様自身でAndroidマーケット等よりインストールをお願いします。
新たにルート証明書はインストールできますか？	ルートCA証明書の追加インストールは非対応です。 新たにルートCA証明書が必要なホームページやWi-Fiプロファイルの設定（802.1Xを使う場合の、独自の証明書が必要とする環境下)では、ルートCA証明書の追加インストールができません。
防水機能はついていますか？	ついていません。
購入後はどのようなサポートが受けられますか？	保証期間は1年間です。 ※ただし、バッテリ交換は有償です。

仕様

本体仕様

品　名	STYLISTIC M350/CA2
OS	Android^{TM} 2.3
CPU	Freescale Semiconductor i.MX 53 (Cortex-A8 @1GHz)
外形寸法（W×D×H）	120 × 200 × 14 mm
メモリ	512MB DDR3 SDRAM※1
フラッシュメモリ	8GB eMMC※2
質量	約420g
ディスプレイ	7型WSVGA(1024×600)
タッチパネル	静電容量式タッチパネル
通信機能	802.11 b/g/n準拠※3、 Bluetoothワイヤレステクノロジー V2.1 +EDR準拠※4
カメラ	内蔵（有効画素数 約130万画素（フロントカメラ）／ 約500万画素（リアカメラ））
メモリーカード	microSDメモリーカードスロット×1
USB※5	USB2.0 Host (Standard A) ×1、USB2.0 Device (Micro-B) ×1
HDMI	miniHDMI出力端子×1
スピーカー／マイク	内蔵（モノラルスピーカー、モノラルマイク）
バッテリ駆動時間※6	約6.1時間※7

※1：本体内蔵のメモリは取り外しできません。また、メモリの増設はできません。
※2：ユーザーデータの保存には、別売のメモリーカードが必要となります。
※3：無線LANのセキュリティについて（Android OS2.3）
　WEP/WPA-TKIP/WPA2-AES
※4：全てのBluetoothワイヤレステクノロジー規格対応機器に接続可能なことを保証するものではありません。
※5：全てのUSB対応機器の動作を保証するものではありません。
※6：当社測定基準による。
※7：本製品に搭載の内蔵バッテリパックは取り外しができません。また交換は修理対応（有償）です。

廃棄・リサイクル

本製品（付属品を含む）を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

本製品の廃棄については、弊社ホームページ「IT製品の処分・リサイクル」（http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/products/recycle/recycleindex.html）をご覧ください。